

す かん 住まいに関するプロジェクトチーム



ほうこくしょきさいしゃ つまくら
報告書記載者：妻倉ゆかり

うんえいかいぎ たんとういん つまくら
運営会議の担当委員：妻倉ゆかり

へいせい ねんど じゅうてんこうもく 平成30年度の重点項目

- ひとりく ひろ とくじしゃむ がくしゅうかい じっし
・一人暮らしガイドブックを広めるための当事者向け学習会の実施。
- あら じゅうたく せいど きょじゅうしえんきょうぎかい じょうほうしゅうしゅうおよ
・新たな住宅セーフティーネット制度、居住支援協議会についての情報収集及び
どうこう ちゅうし
動向の注視。

かつどうがいよう 活動概要

| | |
|---|---|
| <p>ねんど 29年度 かつどうじっせき 活動実績</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 2か月に1回、担当者会議を開催（計6回） ・ 課題整理を行った（詳細別紙）。 ・ 住まいに関わる団体との意見交換会の実施。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 実施日：平成30年2月16日（金）18時 札幌市役所 ➢ 参加団体：公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会北海道本部 一般社団法人北海道高齢者向け住宅事業者協会 藤建工業株式会社 ➢ 内容：現状と課題についての情報交換。 新たな住宅セーフティーネット制度や居住支援協議会についての説明と理解。 |
| <p>ねんど 30年度 かつどうよてい 活動予定</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題解決に向けての取り組みを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新制度についての勉強会の開催し、情報の収集及び共有。 ➢ 居住支援協議会等との連携。 ➢ 住まいに関する悩みを抱えている人の話しいの場や困りごとを 不動産関係者（大家を含む）に聞いてもらうための交流会。 |

課題の概要

- ・ 今までの議論で、市営住宅については精神・知的障がい者も単身入居可能となったことで、とりあえず優先順位は下がる。グループホーム等については、当初、課題として取り組む予定であったが、現状把握などを考えると他の関係機関との連携も必要である。今後は民間住宅への入居問題に焦点を絞るということで課題を整理した。
- ・ 民間住宅について取り組んで行きたいと考えているため、グループホーム等についてはどうしたらよいか。
- ・ 新制度や居住支援協議会の動向がわからない。

課題解決に向けた方向性

- ・ 制度の活用等について障がい分野が、高齢や貧困、子ども等分野から乗り遅れないようにする。
- ・ 住まいプロジェクトチームの活動を知ってもらうための札幌市建設課等との学習会。

プロジェクトの活動期限とそれまでの目標

- ・ 新制度や居住支援協議会が動き出すと解決される課題や解決の方向性が見えてくる課題があると思われるため、今の段階では決めかねている。

構成員

| 氏名 | 所属 |
|-------------|-------------------------|
| 和田 文明 | サポートセンターれら（北区） |
| まつさか 松坂 優 | 特定非営利活動法人わーかーびー（厚別区） |
| こぐま 小熊 広道 | NPO法人イコール（豊平区） |
| いしづか 石塚 亮太 | 社会福祉法人青十字サマリヤ館（南区） |
| あおき 青木 祐輔 | 社会福祉法人札幌山の手リハビリセンター（西区） |
| はしもと 橋本 泰宏 | 社会福祉法人愛敬園 北愛館（手稲区） |
| あけがわ 明河 さち | 合同会社A I D O N E（札幌精援協） |
| かがや 可香谷 蘭子 | 多機能型社会福祉事業所ふきのとう（北区） |
| わくい 和久井 三保子 | 相談室にっと（中央区） |
| かたおか 片岡 正憲 | 多機能事業所あずあいむ（中央区） |
| つまくら 妻倉 ゆかり | 就労支援事業所あかり家（中央区） |